

# と〜かんニュース

令和1年11月15日 発行

114号

## ★和泉市（大阪府）町内会リーダーが来訪★

～町内会の存続に揺れるリーダーが東観音台の活動に関心～

### 町内会活動のあり方について

**和** 泉市（大阪府）では、少子化・高齢化がすすみ高齢世帯の見守りや災害時の避難等、住民の自治組織（町内会・自治会）の役割が増大しています。

その一方で高齢化によるしわ寄せが、役員負担の増加から役員のなり手不足という形で、町内会の運営に暗い影を落とし始めています。

こうした現象は現在の日本全体に共通する社会的課題でもあります。対策として提唱されているのが「定年退職者の社会活動への参加を促す活動」です。その実践事例として“と〜かんサポート倶楽部”の活動に注目され視察に訪問されました。

### 和泉市の町内会リーダー16名が来訪

11/7（木）、和泉市の町内会リーダー16名と市の職員2名の計18名が、町内会のサポート活動をしている「と〜かんサポート倶楽部の活動について」現地視察に来られました。



（集会所で活動の紹介をしました）

### と〜かんカフェの活動を紹介

**活** 動事例として「と〜かんカフェ」の開催状況を紹介しました。

関心を引いたのは毎回の開催時にスタッフとして、サポートメンバーが自主参加し運営していることでした。

次に高い関心があったのはミニショップ（朝どり野菜、花の販売、クッキー、婦人服）及び相談コーナー（住宅リフォーム、介護、保険、年金、相続）の併設でした。

特に相談コーナーについては、どこでも行政が特定の日時場所で開催することが通常ですが、地元で専門家を確保し毎回開催していることに驚いていました。

また高齢者の引きこもりが地域課題となつていますが“と〜かんカフェ”のミニショップでは高齢者の買い物の利便性に寄与し、敷居の低い相談コーナーの存在にも高い関心が寄せられていました。

### 《1・2月/と〜かんカフェはお休み》

★12/1（日）10:00～12:00

・今年最後のカフェを開きます。

・1, 2月はカフェを休みます。（冬眠）

★令和2年は3月に再開します

・3/1（日）10:00～



1・2月冬眠中



# ★有価資源回収にご協力ください★

～1・3の土曜日は有価資源の日です～

## 有価資源の収益金が減少しています

**有**価資源回収事業にとってショッキングなニュースが経済新聞に掲載されていました。

「日本のリサイクルが揺らぐ」という見出しで、古紙の輸出価格が今年の6分の1に下落したと報道されていました。

最大の理由は中国が昨年6月に「2020年末までに固形廃棄物の輸入をゼロにする目標」を打ち出し、輸入制限が始まったためとされています。

古紙の回収は企業やリサイクル意識の高まりや自治体の取り組みによって、リサイクルの仕組みが機能し国内で使用する以上の実績の結果、国内需要を賄う好循環が続いていました。

しかし最近、古紙（ダンボールを含む）の価格は下がりましたが、東観音台における古紙回収活動は“有価資源回収の収益金活用プロジェクト”（と～かんカフェ、新春寄席、花見楽会、盆踊り、グランドゴルフ等）の貴重な財源となっています。

## 有価資源は1・3土曜日に出してください

最近、地球の温暖化によって自然災害が大型化し多発しています。この要因として火力発電やごみ焼却等で発生する炭素の増加が原因の一つと言われています。

有価資源回収によるリサイクル活動は、資源の少ない日本にとっては重要な取り組みであり、かつ地球の温暖化の防止にも寄与しています。

地域の皆様には、毎月の第一、第三土曜日の有価資源回収に引き続きご協力ください。

### 《お願い》

東観音台では「古紙、ダンボール、金属類」を毎月の第1、第3土曜日に集めています。  
ご協力ください。

## クルマは横断歩道で止まって下さい

最近、横断歩道での重大事故が多発しています。「信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしている場面で、9割以上のクルマが一時停止していない」とJAFが行なった全国調査で報告されています。

### 【道路交通法第38条 第1項】

横断歩道等によりその進路の前方を横断し、又は横断しようとする歩行者等があるときは、当該横断歩道等の直前で一時停止し、かつ、その通行を妨げないようにしなければならない。

## 痛ましい事故防止は止まること

東観音台団地内には信号機のない横断歩道があります。幼稚園児や小学校低学年の子どもは、横断歩道で手を挙げてクルマが停車するのを待っています。

一方、高齢者はクルマの一時停止を信用していないので、クルマの通り過ぎるのを待って急いで渡っています。

東観音台では「横断歩道に人が立っていたら必ず止まる」こんな模範的なマナーのある地域にしたいと願っています。ご協力ください。

## と～かんカフェに県大生が来訪

12/1（日）のと～かんカフェに、県立大の学生20名が参加します。

- ★企画・編集：と～かんサポートクラブ  
広報部会
- ★発行年月日：令和1年11月15日
- ★発行者：高田 稔（☎922-5844）
- ★文責：中倉 勇（☎922-4320）
- ★ホームページ：kannondai.com

ひろしまコムネット

